

### 市立室蘭総合病院 広報誌

# くじらんネット

# 病院の理念おもいやりの心がかよう病院

## 病院の基本方針

- ・信頼される医療を持続的に提供します。
- ・自治体病院としての役割と責任を担います。

・経営の健全化と効率化に努めます。

### 診療放射線技師ってどんな仕事をするの?

放射線科 技師長 楢屋 弘明

診療放射線技師の仕事は病院などの医療現場において医師の指示のもと放射線を取り扱い様々な 検査を行います。医師、歯科医師と国家資格をもつ診療放射線技師でなければ人体に放射線をあてる ことができません。また患者さんと直接関わる事も多いため知識、仕事の正確さ、コミュニケーション能 力などが求められます。

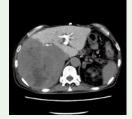
ここでは当院の放射線科でおこなっている主な検査についてご紹介します。 まず、肺や骨のX線写真。X線を目的部位にあてて肺や骨の異常を調べます。

X線CT(コンピューター断層撮影)はドーナツのように真ん中に空洞がある機械でいろいろな方向からX線をあてて身体を輪切りにしたような断面図を作ります。撮影時に造影剤という特定の組織を強調する薬を注入して撮影したり、その画像を用いて立体的な3次元画像を作成し手術等に役立ててもらっています。MRI(核磁気共鳴装置)は放射線を使わずに電波と強い磁石を利用して断面図を作り様々な病気の早期発見に役立っています。骨密度測定装置は少ないX線を使い骨粗鬆症や骨密度がわかります。マンモグラフィは検診が広まってきていて乳がんの早期発見に用いられています。核医学検査はごくわずかな放射性のお薬を注射して内臓や骨への薬の集まり具合などで病気を判断します。放射線治療はリニアックという機械で強い放射線をあててがんをやっつけたり、痛みをとる効果もあり、医師、看護師、診療放射線技師とでチーム医療を行っています。血管造影は血管に造影剤を注入して血液の流れをみたり、病気があると治療を行ったりします。

ひとつの検査ですべてわかることは少ないので、病気を見つけるためにいくつかの検査を組み合わせたり、治療後は効き目を確認するため数カ月おきに撮影をくり返す場合もあります。私たちは放射線の

被ばくが少なくなるよう注意を払い、診断に有効な画像を提供しています。

医療技術は常に進歩を続けていて、私たちも専門知識の取得や技術の向上に努めています。きれいな写真を撮るためには身体の動きや呼吸を止めることが必要な場合もありますので検査に対するご理解とご協力をお願いいたします。





# 新型コロナウイルス



# 感染症对策





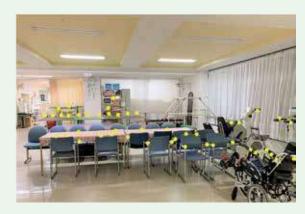


新型コロナウイルス感染症は主に**「飛沫 (ひまつ) 感染」**と**「接触感染」**によりうつるといわれています。

「飛沫(ひまつ)感染」は感染者がくしゃみをしたり、せきをしたり、話をするだけでも感染します。感染を予防するためには、マスクの着用、2メートル以上の物理的距離を保つ必要があります。また、ライブハウスやカラオケボックスなどの密閉された空間では離れた場所にいても感染する可能性がありますので、定期的な換気も重要です。さらに、症状がでる2日前より感染性があるというのがこの感染症のやっかいなところで、知らずのうちに人にうつしているかもしれません。したがって、全ての人々は公共の場所(人ごみなど)に入るならば必ずマスクを着用する(ユニバーサルマスキング)という新しい考え方が現在広まっています。

「接触感染」ではウイルスが付着したものを触ると、手にウイルスが付着し、その手で口や鼻の粘膜を触ることで感染するといわれています。最近ではどこに行っても入口にアルコール消毒剤が設置してあるように、予防として一番大事なことは手をきれいにすることです。また、手すりやドアノブ等の人がよく触るところをアルコールや抗ウイルス作用のある消毒剤含有のクロスを用いて、1日3回以上の頻回な清掃を行うことも重要です。

9月25日・28日の2日間、当院で市内の高齢者入所・通所施設の職員を対象に新型コロナウイルス感染症に対する感染対策研修会を開催しました。26事業所42名が参加し、最新の知見や感染事例の紹介、感染予防策、個人防護具の着脱の実技について学びました。



利用者の手がよく触れる部分を清掃する





ウイルスは便中にも排泄されるため、 トイレや廊下の手すりの清掃も重要

こんにちは。理学療法士の手塚と申します。

現在中学生サッカーチーム(現:コンサドーレ室蘭 U-15)のトレーナーとして活動しており、当院にお けるスポーツ分野のリハビリも担当しております。 当院リハビリテーション科では、スポーツ愛好家や 選手の治療も積極的に行っております。院外では サッカー(コンサドーレ室蘭U-15.担当手塚・高橋)、 野球(室蘭リトルシニア,担当小山田)のチームトレー ナー、その他東京オリンピックサポートスタッフ(担 当手塚)や大会救護スタッフを担当しております。ま たスポーツ活動で怪我をした選手に対しても、当院 リハビリテーションを実施しております。3年前か らは、室蘭地区の全少年野球選手に対して年1回超



理学療法士 左から高橋・手塚・小山田

音波検査による肘検診を含めたメディカルチェックと傷害予防の講演会を実施しています。また、 コンサドーレ札幌アカデミーから委託されたコンサドーレ室蘭の選手のメディカルチェックを、 病院スタッフの皆様の厚いサポートをいただきながら年1回実施しています。

### メディカルチェック

メディカルチェックとはケガや故障発生の前段階である「痛みを伴わない機能不全」の診断を 行います。筋肉の柔軟性と筋力、関節の動揺性、バランス能力などを基本にして、野球では肘関 節の超音波検診を、コンサドーレ室蘭には血液検査、心電図検査を加えて実施しています。また 症状の無い選手に、成長期特有の関節軟骨の障害、スポーツ貧血、不整脈がみつかることがあり ます。

検査にて何か異常がみつかれば、当院スポーツ外来にて受診頂き、必要に応じた処方や栄養指 導等を実施しております。



採血の様子



心電図の様子



栄養指導の様子

## スポーツ外来について

スポーツ外来は月に2度、整形外科外来で中 野医師(西岡第一病院)、神谷医師(札幌医科大 学)が来て診療しており、理学療法士が診療の サポートを行っております。スポーツ活動を 行う上で、ケガや体調について悩んでいる方 がいましたら、是非一度受診をして頂ければ と思います。



中野医師

(公財)北海道サッカー協会医 、ノルディーア北海 - 、東京オリンピック ・ ・一担当、(元北海道コン・ ・レ札幌ドクター)



神谷医師

(公財) 北海道サッカー協会 医学委員会、東京オリンピッ -担当サッカー日 表女子 U-20 ドクタ Ú-15-17 F/29-



## 医療連携・患者支援推進センタ・ 「ななかまど」の開設



患者さんやご家族へ充実した医療・福祉サービスを提供できるよう相談支援機能を強化し、医 療連携・患者支援推進センター「ななかまど」が開設しました。

「ななかまど」の名称は、室蘭市の木であり、花言葉の「私はあなたを見守る」という当セン ターの有り方を表現しています。

ご相談はご来院いただくか、お電話にて受付しております。相談料は無料です。

(相談時間:月~金 8時50分~17時20分、直通:0143-25-2241)

詳しくは当院ホームページでご確認ください。

https://www.city.muroran.lg.ip/main/org8400/sinrvo/renkei.html

### くじらん健康通信の発行

平成31年1月より市民の皆様の健康増進を目的にくじらん健康教室を行っておりました が、新型コロナウイルスの感染が流行しているため、中止となりました。

そこで、市民の皆様の健康増進及び運動不足解消のため、くじらん健康通信を発行する こととなりました。くじらん健康通信は令和2年11月から発行し、当院及び下記の場所で配 布します。ぜひ、お手にとって頂き、健康増進と運動不足解消に貢献できると幸いです。

### くじらん健康通信 配布場所

- ・アークス室蘭中央店
- ・室蘭市体育館
- ・入江プール ・元気館ペトトル

- ・道南バス東室蘭駅
- ・ JR東室蘭駅
- JR室蘭駅



## 新任医師のご紹介

11月に煮任 しました



2月に着任 しました

眼科 科長

9月に着任

しました

格医師

眼科 医長 かた やま ひろ やす

博康 医師

精神科 医員 げん ひら

平井 弦 医師

### 患者・家族の皆様の権利とお願い

医療は、患者の皆様と医療従事者との相互の信頼と協力とによって実践されます。 両者は、単なる契約関係やパターナリズム (現権主義)にあるのではなく、お互いの信頼感に支えられている「良いパートナーの関係」にあることが最も望ましいと考えております。 この考えのもとに市立室開総合病院は、患者の皆様の権利と意思とを尊重して、患者・家族の皆様も一緒に治療に参加できるような最善の医療の提供に努めております。

### 患者の皆様の権利と責務

(棟の権利)
ご自身にとっての最善の医療を受けることができます。
ご自身の病気の診断・病状・治療方針などについて、分かりやすい言葉や方法での納得できる説明と的確な情報を受けることができます。
治療方法が選択し決定できますし、また他の病院の意見を求めることも、
ご自身(あるいは家族)の意思で治療方法が選択し決定できますし、また他の病院の意見を求めることも、

74の分類の - ご自身の人格・人生観・価値観・宗教観・趣味趣向などは尊重されますが、診療・治療上の必要な指示 や助言はお守りください。 - 通院・入院中は院内規則を守り、迷惑行為を慎んでください。 - 受けた医療に対しての医療費(自己負担分)は必ずお支払ください。(責務を守って頂けない場合は、

当院での医療提供が継続できないこともあります。)



市立室蘭総合病院 広報委員会

T051-8512

室蘭市山手町3丁目8番1号

事務局総務課

TEL (0143) 25-3111 FAX (0143) 22-6867

http://www.city.muroran.lg.jp/main/org8400/